

3

江東湾岸エリアの 10 の視点とその方針

土地利用

視点 1. 土地利用

複合市街地の魅力を楽しめるまち

各エリアの特徴を生かした国際性や賑わいと閑静さが共存する魅力的な複合市街地となるよう、計画的な土地の利活用を推進したまちとします。

方針 1 3つのゾーンが連携し、魅力を高め合う江東湾岸エリアを目指します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- 土地利用転換等におけるまちづくりの実施

【3つのゾーンの実施案】

- ◆ ● ビジネスツーリズムなどを対象とした短期 / 長期滞在者のための居住環境の整備
- 国際水準の係留機能を持つ水辺に開かれた付加価値の高い居住環境の整備
- 生活利便性（商業施設、子育て支援施設等）の向上・充実
- MICE の充実



高付加価値住宅

方針 2 オリンピック・パラリンピックレガシーを生かしたまちづくりの効果を区内に波及させていきます

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- 区内各地と江東湾岸エリアを結ぶバス路線の充実
- 緊急輸送道路の整備
- 大型幹線共同溝の整備

【3つのゾーンの実施案】

- 外国人居住者のためのインターナショナルスクールの誘致
- 地下鉄 8 号線（豊洲～住吉間）の延伸



インターナショナルスクール

方針 3 都市計画提案制度を積極的に活用したまちづくりを推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆ ● 競技場整備における地区計画の活用
- 地域コミュニティや賑わい創出に関するエリアマネジメントの推進
- オリンピック・パラリンピックにおけるワークショップや研修会等の実施



ワークショップ

【凡例】 ◆：2020年までに実施することが望ましい提案

●：江東湾岸エリア全体の実施案

●：有明北・有明南・豊洲地区の実施案

●：辰巳・夢の島・新木場地区の実施案

●：若洲・中央防波堤地区の実施案

—：(下線) 区民からも寄せられたアイデア

みどり

視点2. みどり

CIG^{*}を先導するまち

江東湾岸エリア内の積極的な緑化を行い、みどりの連続性を高め、緑の中の都市（CIG^{*}）の実現を先導するまちとします。

方針1 江東湾岸エリア内のみどりのネットワークの強化を行います

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●ミスト散水による季節感の演出
- 橋脚等の緑化
- 開発等における屋上/壁面緑化の推進

【3つのゾーンの実施案】

- 旧防波堤（有明）を中心としたエコロジカルネットワーク^{*}の形成



ミスト散水

方針2 人々がふれあうことの出来る大規模な緑地空間を創出します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●競技施設の緑化推進
- 大規模宅地の緑化推進

【3つのゾーンの実施案】

- 海の森の活用推進
- 海の森へのフィールドアスレチックの導入による環境教育の実施



競技施設の緑化

方針3 みどりを守り、親しむCIGの文化を育みます

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●ベランダ緑化の実施（一家一鉢運動の推進など）
- 協働によるCIGの推進
- みどりのボランティアの育成



住民などにより育まれる緑

^{*}CIG：江東区では、基本構想に掲げた「水と緑豊かな地球環境にやさしいまち」の実現を目指して、緑の中の都市「江東区 CITY IN THE GREEN（CIG）」を推進しています。

^{*}エコロジカルネットワーク：分断された多様な生物種の生息・生育空間を相互につなげること。

水辺と日常生活がともにあるまち

区民や来訪者が水に触れられる場所や機会を創出し、水辺を日常的な憩いや賑わいと交通の結節点として最大限活用したまちとします。

方針 1 緑と一体となった水辺空間のネットワーク化と運河に向けたまちづくりを進めます

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●水上交通ネットワークの整備
(水上バスステーション、水陸両用バス用スロープ整備)
- ◆●水上タクシー等の棧橋・係留施設整備
- 水辺空間の積極的利用による運河に向けたまちづくりの推進
- 親水公園の活用と回遊性の向上



棧橋・係留施設

方針 2 区民や来訪者が憩い、楽しめるきれいな水辺づくりを推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- 緩傾斜護岸の整備
- 生物環境の改善

【3つのゾーンの実施案】

- 豊洲ふ頭内公園等の官民連携による魅力あふれる水辺空間の創出
- 旧防波堤（有明）を中心としたエコロジカルネットワーク※の形成



豊洲ふ頭内公園

方針 3 水辺周辺の賑わいを創出する多様な活動に取り組みます

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●水辺のスポーツ・レクリエーション利用の促進
- ◆●競技施設周辺での水域利用の推進（規制緩和）
- 水辺景観を生かした大規模イベント等による賑わい創出

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●辰巳～夢の島間のブリッジ整備



水上レクリエーション

※エコロジカルネットワーク：分断された多様な生物種の生息・生育空間を相互につなげること。

【凡例】 ◆：2020年までに実施することが望ましい提案

●：江東湾岸エリア全体の実施案

●：有明北・有明南・豊洲地区の実施案

●：辰巳・夢の島・新木場地区の実施案

●：若洲・中央防波堤地区の実施案

—：(下線) 区民からも寄せられたアイデア

歴史文化観光

視点4. 歴史・文化・観光

伝統と未来をつなぐスポーツ観光のまち

木材産業の伝統や、多くの由緒ある寺社が存在する江東区の歴史・文化を世界へ発信するとともに、スポーツ施設や新たな観光資源の創出により、スポーツと歴史の魅力が融合した観光のまちとします。

方針1 木材産業の伝統とその歴史を生かしたまちを世界に発信します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●木材を主体とする構造による競技施設の整備(不燃木材の使用)
- ◆●木材を主体とした仮設競技施設の整備(不燃木材の使用)
- 木材を生かした文教施設等の整備

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●木材・合板博物館や木材会館等の伝統文化を伝える既存施設の情報発信



木材を生かした施設

方針2 文化・観光情報の発信拠点をつくります

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●フリー Wi-Fi 等の整備推進 ●教育研究機関の誘致
- ◆●交通結節点等におけるデジタルサイネージや観光案内所の設置等による情報発信・受入体制の強化
- ◆●外国人向け鉄道乗車券・観光パスの導入
- ◆●主要駅におけるカウントダウンパネルの設置
- 特色ある店舗誘致による商店街の活性化

【3つのゾーンの実施案】

- オリンピック・パラリンピックレガシーとしてのメディアセンター機能の継承・拡充、国際的な放送局の誘致
- ◆●情報発信拠点の MICE 施設への併設



情報発信拠点

方針3 スポーツ施設やイベントをはじめとする多様な観光資源を活用した国際観光都市を目指します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●誰もが利用できる宿泊・滞在機能の拡充 ◆●多言語表記の促進にかかる経費補助
- ◆●駅から競技施設へ向かう観客動線の強化(移動空間整備)・賑わい機能の導入
- ◆●民間施設への宗教向けの集会施設(礼拝室等)の設置誘導
- ◆●食品・薬品の宗教習慣(ハラル・コーシャ等)対応の啓発
- 日本有数の MICE 施設を活用したビジネスツーリズムの推進
- 区内に立地する観光施設(千客万来施設等の商業、エンターテインメント、レクリエーション)を活用した都市型観光の推進
- ◆●海外クレジットカードの利用可能店舗の拡充
- オリンピック・パラリンピックレガシーを活用したスポーツツーリズムの推進

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●新客船ぶ頭の整備 ◆●辰巳・夢の島地区に立地する公園を連携させたオリンピックパーク化



日本有数の MICE 施設

景観がブランドとなるまち

豊かな水とみどりの自然資源と既存の街並みや建物を生かし、歴史性・文化性・近代性のバランスの取れた景観形成を推進し、「江東ブランド」としての魅力あふれた美しいまちとします。

方針 1 豊かな水辺景観や自然資源等の景観の活用を推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●オリンピック・パラリンピック施設と一体となった水辺景観の形成

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●オリンピック・パラリンピック施設整備に伴うビューポイントの整備



ビューポイント

方針 2 来訪者が美しい景観を楽しむことの出来る場を創出します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●オリンピック・パラリンピック施設整備に伴うランドマークの整備
- CIGに基づくみどり豊かな景観づくりの推進
- レインボーブリッジや東京ゲートブリッジなどの既存の夜間景観のPR
- 大型幹線共同溝の整備、無電柱化の推進



ランドマーク

方針 3 江東区の歴史・文化を生かした景観の形成を推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- 木材を生かした街並み景観の形成（不燃木材の使用）

【3つのゾーンの実施案】

- 建築物の整備における江東区らしい街並み形成の推進



歴史的景観

【凡例】 ◆：2020年までに実施することが望ましい提案

●：江東湾岸エリア全体の実施案

●：有明北・有明南・豊洲地区の実施案

●：辰巳・夢の島・新木場地区の実施案

●：若洲・中央防波堤地区の実施案

—：(下線) 区民からも寄せられたアイデア

防災

視点6. 防災

東京で一番安全・安心なまち

各エリアを更に災害に強いまちとするため、防災性の高いまちづくりと防災意識の向上に努め、居住者や来訪者が安全であることを認識でき、安心できるまちとします。

方針1 高い防災機能を備えたオリンピック・パラリンピック施設を整備するとともに、災害時にも都市機能が継続する持続可能なまちをつくります

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●施設利用者にとって安全性の高い施設計画（計画・構造・設備）
- ◆●競技施設の防災拠点化（防災備蓄倉庫、独立電源、かまどベンチ、マンホールトイレ等の設置、一時滞在施設機能の付与等）
- ◆●救援物資搬入、仮置きスペースの確保

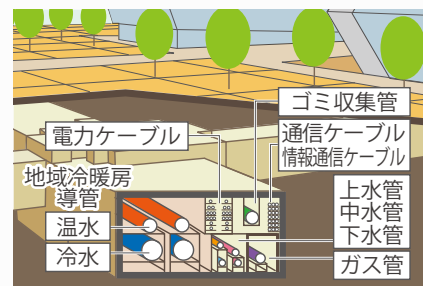


防災備蓄倉庫

方針2 地区内の防災ネットワークの強化を推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●災害時における情報提供システムの充実
- ◆●被災者の生活環境の早期復旧支援
 - 災害に強い電気、水道、ガス等のライフラインの構築
 - 物資の調達及び輸送体制の強化
 - 緊急輸送道路の整備
 - 大型幹線共同溝の整備
 - 水陸両用車等による物資輸送のためのスロープの整備



大型幹線共同溝

方針3 自助、共助、公助の組み合わせによる地域防災力・復興力の向上を図ります

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●建築敷地内へのマンホールトイレの設置
- ◆●災害に備えた備蓄（食料・毛布等）の強化
 - 避難行動要支援者名簿・避難支援計画の作成拡充
 - 防災に関する自助・共助意識の啓発
 - 区民や企業が参加する防災計画の作成、防災訓練の実施
 - 関係機関との連携強化



防災訓練

最先端のスマートコミュニティ[※]を目指すまち

再生可能エネルギーなどの積極的な活用や省エネルギーな交通機関等を含めたまちづくりを推進し、環境に配慮しながら生活の質を高めたスマートコミュニティ実現に向けた最先端のまちとします。

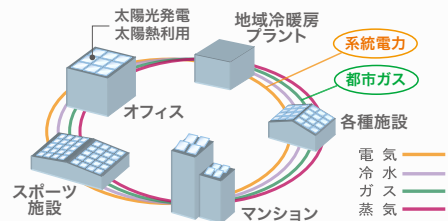
方針1 スマートエネルギーネットワークの形成を推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●地域エネルギー計画の策定

【3つのゾーンの実施案】

- 地域冷暖房区域の拡大、街区間スマートエネルギーネットワークの整備、インフラ整備
- 分散型エネルギーシステムの導入



スマートエネルギーネットワークのイメージ

方針2 再生可能エネルギー・省エネルギー設備、エコマテリアルの導入を促進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入
- 積極的な木材利用の促進（不燃木材の使用）
- LCCO₂[※]に配慮した建設計画の導入

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●清掃工場及下水道処理場のエネルギー源としての位置づけ、積極的な活用（清掃工場排熱のアイススケート場等への利用、ごみ発電の拡大、下水汚泥の活用）



清掃工場の排熱利用

方針3 先進的な環境技術の導入を推進します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●パッシブデザイン（高気密高断熱建築物等）の導入
- ◆●電気自動車用急速充電器設置の推進

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●水素エネルギーの導入・活用
- 先進的な環境技術の導入の推進（中水利用のヒートアイランド対策等）



先進的な環境技術

[※]スマートコミュニティ：エネルギーを賢く「つくる」、「送る（蓄える）」、「使う」取り組みに加え、それを新たな「地域活力につなげる」ことを目指す地域社会。IT技術等を活用して、一定規模のコミュニティの中でエネルギーの需要と供給を管理し、エネルギーの利活用の最適化を図る。

[※] LCCO₂：ライフサイクルCO₂の略で、建築物の建設から運用、解体まで全ての工程に伴い発生する二酸化炭素のこと。

【凡例】 ◆：2020年までに実施することが望ましい提案

●：江東湾岸エリア全体の実施案

●：有明北・有明南・豊洲地区の実施案

●：辰巳・夢の島・新木場地区の実施案

●：若洲・中央防波堤地区の実施案

—：(下線) 区民からも寄せられたアイデア

スポーツ・
レクリエーション

視点 8. スポーツ・レクリエーション

世界を魅了するスポーツのまち

日常生活の中にスポーツ環境が整備され、誰もがスポーツを楽しみながら交流を深め、コミュニティの形成と成熟に寄与するまちとします。

方針 1 江東区にある国際水準のスポーツ施設やその運営能力を世界へ発信します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- 国際大会の誘致
- スポーツ施設 PR・各種イベントに関する情報発信
- ブランディング戦略の展開（区のブランドコンセプト策定、オリンピック・パラリンピックを契機としたシンボルマークの作成・PR等）



国際大会が開催できる施設

方針 2 レガシーを生かしながら、スポーツが地域と結びついたまちを目指します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●賑わい拠点（スポーツショップ、スポーツカフェ、スポーツミュージアムなど）としての競技施設の設置
- ◆●区内の指導者人材の発掘と活用
- 多様な人が利用できる施設運営
- スポーツセンター等の障害者や外国人などを含めた多様な区民がスポーツを行うことの出来る場の利用推進
- ◆●区民が気軽にカヌーに乗れる環境整備などのカヌー振興

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●スポーツ施設と一体となった高架下を利用したスポーツカフェの設置



気軽にカヌーに乗れる環境

方針 3 スポーツにより身近に健康増進が図れるまちとします

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●豊かな水辺とみどりを活用したレジャー、レクリエーション施設の整備
- ランニングコースの増設
- サイクリングコースの増設
- 既存のスポーツ施設（ランニングやカヌー等のスポーツ時に拠点となる施設）等の情報発信
- 2020年東京パラリンピックに向けた江東区出身のカヌー選手の輩出

【3つのゾーンの実施案】

- 港湾計画に基づく海浜の整備推進（レクリエーションや防災への活用）



自転車専用レーン

多様な交通手段が確立されたまち

都心や南北方面などの交通網の強化と、人流と物流の分離、水上交通や自転車の活用により、快適かつ円滑で移動が楽しめるまちとします。

方針 1 オリンピック・パラリンピックレガシーとして、安全で円滑な輸送の実現を目指します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●コミュニティサイクルの導入推進
- ◆●人流と物流のバランスのとれた交通計画の推進
 - 自転車利用環境の整備・充実

【3つのゾーンの実施案】

- ◆●ユニバーサルデッキの導入 ◆●都市型ロープウェイの導入
- 超小型モビリティの導入促進 ◆●新木場歩行者デッキの導入



コミュニティサイクル

方針 2 南北方向の交通網を整備し、区内の骨格となる交通軸の分断解消を目指します

【3つのゾーンの実施案】

- 地下鉄 8 号線 (豊洲～住吉間) の延伸



地下鉄 8 号線

方針 3 区内や周辺地域との連携を高めると共に周遊活動を支えるための交通システムの導入を検討し、交通ネットワークの確立を目指します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●区内各地と江東湾岸エリアを結ぶバス路線の充実
- ◆●バスターミナルの整備
 - 水上交通ネットワークの整備
(水上バスステーション、水陸両用バス用スロープ整備)
 - 水上タクシー等の棧橋・係留施設整備
- ◆●観光バスルートの誘致

【3つのゾーンの実施案】

- 都心と臨海副都心を結ぶ BRT の運行
- 区東部を南北に結ぶ中量交通システムの導入



水上交通

【凡例】 ◆：2020年までに実施することが望ましい提案

●：江東湾岸エリア全体の実施案

●：有明北・有明南・豊洲地区の実施案

●：辰巳・夢の島・新木場地区の実施案

●：若洲・中央防波堤地区の実施案

—：(下線) 区民からも寄せられたアイデア

UD

視点 10. ユニバーサルデザイン

先進的なユニバーサルデザインのまち

ユニバーサルデザインを特に重視した人づくり、ものづくり、まちづくりを推進し、その取り組みを区全体へ広めていく先進的なユニバーサルデザインのまちとします。

方針1 すべての人のニーズを反映し、自由に円滑な移動ができる環境づくりを進めます

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●連続した緑を活用した歩行空間の整備
(自転車、徒歩等、エコを意識した移動手段の整備)
- 水上バス・水陸両用バス乗降時のバリアフリー化の推進
- 異なる交通機関を円滑かつ短距離でつなぐスムーズな乗換経路の整備
- 鉄道駅へのホームドアの設置推進
- 鉄道駅構内等、交通施設におけるバリアフリー化の推進



駅構内におけるバリアフリー

方針2 競技施設や公園などを誰もが迷わず円滑に利用できる環境を実現します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- ◆●案内サインにおける多言語表記の実施
- ◆●誰もが迷わず、円滑な利用ができる競技施設づくりの推進
- ◆●競技施設や公園等における移動に関する人的な案内の充実



多言語デジタルサイネージ

方針3 個別性・共通性・連続性に配慮した統一的な案内により、すべての人に分かりやすい情報提供を実現します

【江東湾岸エリア全体の実施案】

- 施設整備において様々な人が参画し、その意見が反映される仕組み作り
- ◆●警察・消防含む応答サービスの多言語対応
- 江東区やさしいまちの誘導システム(区民協働により創り上げた南砂町周辺に設置しているサインシステム)の経験を生かした統一的な案内サインシステムの整備の推進
- 必要に応じて音声、音響、照明、触知等も組み合わせた総合的なサイン計画の推進



誰にでも分かりやすいサイン計画

▶▶▶ 本計画の10の視点とその方針においては、ユニバーサルデザインの理念に基づき取り組むことを前提としています。